

リフレッシュプラン奄美大島3日間に参加して

10月18日(金)から20日(日)2泊3日で「リフレッシュプラン奄美大島3日間」に3名で参加させていただきました。

奄美大島は年間を通じて降水量が多く日本有数の多雨地域と聞いていたのですが、3日間の天候がとても気になっていました。が、奄美空港に到着すると快晴でした。聞けば前日まで雨の日がずっと続いてたとか・・・ラッキー!



あやまる岬



鶏飯

ウミガメ

「いもーれ(いらっしゃいませ)奄美」と出迎えていただいたガイドさんとともに貸し切りバスでまずは、奄美大島の最北端に位置する奄美十景のひとつ「あやまる岬展望台」へ。サンゴ礁と透き通るほどの青い海に感動しました。

昼食は、ほぐした鶏肉、干しシイタケ、錦糸卵、パイナップルの漬物などをご飯の上のせ、鶏ガラスープをかけて食べる奄美の郷土料理、鶏飯でした。スープが美味で、何杯でもおかわりしたくなりました。

その後、「奄美海洋展示館」でウミガメと対面。残念ながら餌やりをする事ができませんでしたが、丸っこい頭とつぶらな瞳に癒されました。

宿泊のホテルでは、山羊が2頭お迎えをしてくれ夕食はホテルでのウェルカムパーティー。ロブスターや牛肉の洋食フルコースを堪能。展望露天風呂も客室も清潔で、スタッフの方もとても親切で気持ちよく過ごせました。

さて2日目は「黒潮の森マングローブパーク」にてドキドキのカヌー初体験! ライフジャケットを着用後、カヌーを漕ぐパドルの使い方の説明を受け、いよいよ出発。思ったより、スムーズに進むなあと考えたのも束の間。原生林の元に戯れる珍しいシオマネキというカニ見たさに端によっていくとメヒルギやオヒルギという常緑樹にぶつかってしまったり、リュウキュウアユなど泳いでいないかなと水面を覗いてみるとアレアレどこに流れていくの? と思い通りに進まず悪戦苦闘。でも、マイナスイオンに包まれストレス発散、すがすがしい気分になりました。



マングローブパークでのカヌー体験

その後、太平洋に面して、まあい石が一面に敷き詰められた「ホシホシ海岸」へ。この石は自然遺産の破壊につながるの、絶対持ち出しはいけないことになっており、一説には、石のパワーが強く、持ち帰ると災いが降りかかると言い伝えがあるそうです。「マネン崎展望台」からは、大島海峡とエメラルドブルーの広がる嘉鉄湾が一望でき、何時間でも見ていたくなるグラデーションの神秘さでした。



ホシホシ海岸

3日目は「奄美パーク」へ。奄美の美しい自然や多様な文化、歴史をビジュアルで紹介する「奄美の郷」と、奄美の自然を描き続けた日本画家、田中一村の作品を紹介する「田中一村記念美術館」を見学。奄美大島は、よく知っている映画やドラマのロケ地となっていることもガイドさんの説明で知りました。

大自然の偉大さを目の当たりにしたこの3日間でしたが、また、是非訪れ、大島紬のような伝統工芸に触れたり、国の特別天然記念物アマミノクロウサギに出逢ってみたいと思います。日々の忙しさから離れ本当にリフレッシュできました。ありがとうございました。



嘉鉄湾

社会福祉法人 四恩学園 赤口純子 金井裕子 釣谷磨美

令和6年度共済会各種利用券(紙チケット)をお持ちの方へ

下記のとおり有効期限が定められています。有効期限までにご利用ください。なお、チケットの払い戻しはいたしかねますのでご注意ください。

案内した時期	補助幹旋事業名	有効期限
9月案内	空庭温泉入館券	令和7年2月28日
10月案内	共済会映画鑑賞券(紙チケット)	

※「ユナイテッド・シネマ枚方」は、令和7年2月2日(日)に閉館しています。